



平成 29 年度第 2 号



2017 年 5 月 5 日

## 上里校長の挨拶

校長 上里多一



4 月 8 日の入学式、始業式に始まった 2017 学年度も既に 4 週目を迎え、歳月の流れの早さに驚くばかりです。学校は、今、子供たちの新しい年度に向かう喜びと活気に満ち溢れています。

さて、3 月 31 日に学習指導要領が告示されました。ご承知のように学習指導要領は、全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省が各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準を定めたものであります。ほぼ 10 年毎に改訂されています。ちなみに、アメリカ合衆国には、連邦政府が定めたものはなく、各州等によって定められています。

今回の改訂は、「主体的・対話的な深い学び」＝アクティブ・ラーニングによる授業改善を求めたのが特徴の一つといえます。このため本校においても、主幹研修等を通して全面実施に向けて研修を深めているところであります。

また、改訂に伴って大学入試センター試験が変わります。まず名称が「大学入学希望者学力評価テスト」に変わり、英語の試験では英検のような民間試験を活用し、受験生は 2 回まで受けられ、結果の良いほうを採ることになります。また、国語の記述式も民間に委託し 80～120 字程度の問題を数問出題する方針です。

新テストは、今の中学 3 年生からとなります。本校としても、授業改善を更に促進し、これからの時代に求められる「資質・能力」とされている「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」の育成に努めていく所存であります。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 大野教頭着任の挨拶

教頭 大野芳之



今年度、文部科学省よりサンフランシスコ日本語補習校に派遣されました、大野芳之でございます。48 年の歴史ある本校への赴任を光栄に存じます。幼小中高生、サンフランシスコ地区、サンノゼ地区合わせて 1,700 名を超える子供たちの、保護者の、当地の日本人皆様方の期待を一心に集めている本校の職責の重さも感じている次第です。

私は、36 年間東京都の小学校教員として、板橋区を振り出しに、世田谷区、調布市、港区、目黒区、足立区、品川区に教員として、管理職として勤務して参りました。その間、スイス チューリッヒ日本人学校、中国 上海日本人学校に赴任する機会をもち、在外教育施設での教育経験や管理職経験も積んで参りました。全日制日本人学校における課題もありますが、日本語補習校における課題はまた

別の次元のものであると考えています。全日制以上に、保護者の方々のご協力やご支援がなければ、学校そのものが成り立たず、幼児・児童・生徒の安定した日本語での学習が成立できなくなるものと考えます。

着任後の一ヶ月、幼稚部幼児の、小学部児童の、中高部生徒の、この学校で学ぼうとする真摯でひたむきな姿をたくさん目にすることができました。

先日の朝会で、中高生には、君達が期待されていることは、「自主的であれ」「自律（立）的であれ」「協力的であれ」そして「（日本語補習校での教育に）継続的であれ」と呼びかけました。同じく、幼小生には「友達を大切に」「自分を大切に」「日本語を大切に」そして「アメリカを大切に」と呼びかけました。

国内で異動するたびに、どの地域の学校でも、地域による些細な違いはあるものの、子供たちは、その校種や地域を問わず、目の輝きは同じだな！というのを感じます。在外で学ぶ子供たちも同じ目の輝きをもっています。友達ともっと仲良くなりたい。勉強をもっと分かるようになりたい、人間としてもっと成長したい。そんな声が聞こえてくる気がします。

このサンフランシスコ日本語補習校、約1,700名の幼児・児童・生徒が、補習校が好きで、誇りに思い、愛する心をもって補習校時代を振り返ることができる学校づくりに貢献できれば幸いに思います。私の拙い教育経験がどこまで通用するか不安もありますが、当地での日本語による教育活動に少しでも寄与できるように、日本語補習校の学校運営に努力して参る所存であります。

## 平成 29 年度第一回理事会報告

第一回理事会が4月12日に San Mateo にある Japanese American Community Center をお借りして行われました。松山理事長の理事長挨拶に続き、本年度理事会運営方針について説明がありました。続いて、上里校長より学事報告が行われました。保護者会会長より両校での活動報告の後、今年度年間スケジュールの報告が行われました。

## 新規約説明資料ウェブ掲載のお知らせ

2018年4月就任分から役員・委員就任義務化新規約が実施されます。それに関する説明会を2017年1月にサンフランシスコ・サンノゼ両校にて開催いたしました。そのプレゼンテーション資料および主だった質疑応答を本校ウェブページに掲載いたしました。

### 【掲載場所】

[http://www.sfjs.org/students/20170117.sfjs\\_new\\_rule\\_briefing](http://www.sfjs.org/students/20170117.sfjs_new_rule_briefing)

補習校ホームページからは、「在校生・保護者」タブの「新規約説明会資料およびQ&A」というプルダウンメニューを選択してください。

## 寄付の報告

匿名保護者から「小学部1年1組正田縁造君の母、故・正田麻衣子様への追悼メモリアル基金」として1万米ドルを頂きました。

寄付者からのメッセージ：生前の正田麻衣子様は自らの利益より友人またコミュニティーの利益を常に優先されていたりました。その精神に敬意を払い、サンフランシスコ日本語補習校の遍く皆様へより素晴らしい学習環境のために彼女の希望を微力ながらも実現出来ればと願っております。

## 1分でわかる。なるほど補習校（前編）

「理事会」「事務局」「保護者会」など、全部同じだと思いませんか？実は違うものなんです。今月号では、これらについて簡単に紹介します。

### ●理事・理事会

理事会はサンフランシスコ日本語補習校の経営を行います。例えば、長期的な児童数の増減を考えたり、授業料の制定をしたり、校長先生を日本から招いたりします。定員15名までで、財務・総務・法規委員会などの役職や部署があります。理事は一般保護者からの選出者、事務総長から成り立っています。金銭的な報酬はなく、ボランティアです。

### ●事務局

日々の業務や事務をこなすフルタイムで働いているのが事務局です。サンフランシスコにオフィスがあります。

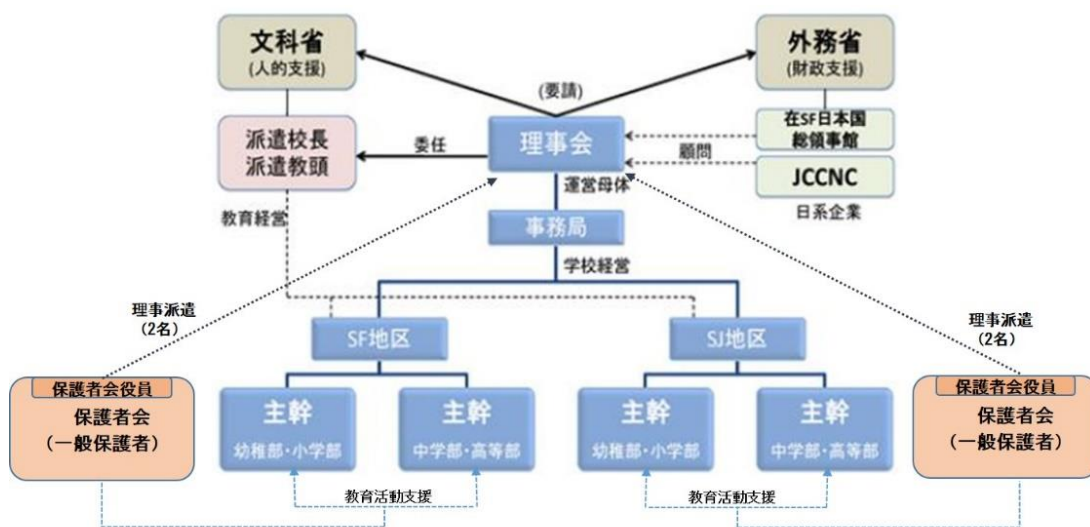
### ●教職員

先生たちには、校長、教頭、主幹や講師などがいます。校長と教頭2名は日本国政府から派遣してもらっています。SF/SJ、中高/幼小の各校舎には1名ずつ責任者である主幹が配置されています。校長、教頭、主幹はフルタイムで教育経営を行っています。講師のバックアップも行います。

### ●保護者会・保護者会役員

保護者会は補習校在籍者の保護者により構成され、本校の教育活動を支援することを目的としています。保護者会役員が各種行事の企画・運営をし、さらに学校行事（運動会、卒業式）の手伝いや各種係の手配などをします。保護者会からは4名を理事として選出します。

以上が本校組織などの簡単な説明です。次号では、運営・経営体制に触れます。もっと知りたい方や疑問がある方は、お近くの理事へお気軽に声を掛けてください。



注1：日本国政府からの支援は受けていますが、理事会が経営する学校です。

注2：派遣教員は文部科学省の規則に基づく派遣で、本校との雇用契約はありません。

## 50周年記念行事実行委員会より

2017年度がスタートしました。サンフランシスコ日本語補習校がカリフォルニア州法で非営利団体と認可されて48年目となります。

8年前、補習校は創立40周年を迎え、年度を通していくつかの関連記念行事が行われました。あれから多くの子供達が巣立っていき、当時の記念行事に携わった保護者の方は、SF、SJ、両校中高部でも少なくなってきました。

2年後には、補習校はいよいよ創立半世紀を迎えます。昨年、補習校生の保護者、そして卒業生とその保護者の中から有志を募り「50周年記念行事実行委員会」を発足させました。メンバーは、現在わずか6名ですが、理事会から委嘱を受けた小さなグループは、2年後に向けて50周年記念行事の企画準備を既に開始しています。

記念行事がどのようなものになるかは、まだ分かりません。但し、この半世紀、日本国政府、地元の諸団体、その他お世話になった数え切れない多くの方々に感謝の意を表する意義のあるイベントとする、理事会および50周年記念行事実行委員会が目指すゴールです。

この先、子供達、保護者、教職員の皆様のご協力が必要となります。理事会内は勿論、保護者会役員の方々とも連携を図り、学校ぐるみの記念行事となるよう頑張っております。どうぞご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

三宅孝明 理事、50周年記念行事実行委員



40周年記念イベント

## 財務委員会からのお知らせ

### ●Amazon.comとS.H.A.R.E.S.カード、eScripファンドレイジングについて

いつも大勢の皆様にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。補習校では種々のファンドレイジングを継続して実施しておりますので、ここに改めてご紹介致します。

Amazon.comでのお買い物は、補習校スペシャルリンク、<http://www.fundyourfundraising.org/sfjs.php>をご利用ください。

Lucky Shares (旧S.H.A.R.E.カードからシステム変更)やeScrip、その他のファンドレイジングについては、補習校ウェブサイト、ファンドレイジングのページ<http://www.sfjs.org/students/fundraising>をご覧ください。本ページには過去の実績も掲載しています。

### ●補習校限定/日本行き航空券特別割引 (2017年夏)

今年も好評を頂いております「日本行き航空券特別割引」ファンドレイジングが実施されます。これまでと同様に、ご参加いただいた企業から特典、寄附をいただけます。この夏、日本への帰国をご予定の方は、ぜひご活用下さい。

詳しいことはウェブサイトでご確認下さい。<http://www.sfjs.org/students/fundraising/koukuuken>

お問い合わせは理事会財務委員長まで：姥谷幸一 [koichi.ubatani@bd.sfjs.org](mailto:koichi.ubatani@bd.sfjs.org)

## 事務局よりお知らせ

### 中高部休校日のお知らせ

中高部サンフランシスコ校およびサンノゼ校は、6月10日（土）は休校となります。

### 幼小部運動会のお知らせ

運動会を下記の通り開催いたします。この運動会は、日本にいる子どもたちと同様な経験をアメリカにいる子どもたちに味わわせるということから始まったもので、演技・競技を通して友達と協力する心や公正な態度を身につけることを目標としています。

なお、前日からの準備ができず、当日短時間で準備をしなければならない上、運営面でも人員が不足しています。そこで、どうしても保護者の皆様のご支援が必要となります。ご協力よろしく願いいたします。

#### 幼小部サンフランシスコ校

6月10日 午前10時開会  
Sunset Recreation Center  
2201 Lawton Street, San Francisco, CA 94122

#### 幼小部サンノゼ校

6月3日 午前9時30分開会  
Meyerholz Elementary School  
6990 Melvin Drive, San Jose, CA 95129

※雨天中止。中止の場合は、通常授業となります。

※サンフランシスコ校の開催場所は例年と異なりますのでご注意ください。

### 夏期集中学習のお知らせ

#### 期間（計10日間）

6/13(火), 6/14(水), 6/15(木), 6/16(金), 6/17(土), 6/20(火), 6/21(水), 6/22(木), 6/23(金), 6/24(土)

#### 集中学習期間中の借用校

夏期集中学習中は、三校において借用校舎が通常時と異なります。交通には十分お気をつけください。

幼小部 サンフランシスコ校

Clarendon Alternative Elementary School

500 Clarendon Avenue, San Francisco, CA 94131

中高部 サンフランシスコ校

Lowell High School

1101 Eucalyptus Drive, San Francisco, CA 94132

幼小部 サンノゼ校

Meyerholz Elementary School

6990 Melvin Drive, San Jose, CA 95129

中高部 サンノゼ校

Eisenhower Elementary School

277 Rodonovan Drive, Santa Clara, CA 95051

### 授業料について（7月・8月）

授業料は7月と8月にそれぞれ銀行引き落としさせていただきます。集中学習に参加されなくても、その期間中に一日でも在籍されている場合（出席・欠席に関わりなく）は、7・8月に授業料が徴収されますのでご了承ください。

## 5月～6月の行事予定

日付	サンフランシスコ校	サンノゼ校
5/6(土)	保育/授業参観・学級懇談会 (幼小部)	授業参観・学級懇談会 (小学部)
5/13(土)		保育参観・学級懇談会 (幼稚部)
5/20(土)	授業参観・学級懇談会 (中高部) 高等部進学説明会 (中高部)	授業参観・学級懇談会 (中高部) 高等部進学説明会 (中高部)
5/27(土)		
6/3(土)	前期中間テスト (中高部)	運動会 (幼小部) 前期中間テスト (中高部)
6/10(土)	運動会 (幼小部) 中高部休校日	中高部休校日
6/13(火)	集中学習開始	
6/14(水)		
6/15(木)		
6/16(金)		
6/17(土)	球技大会 (中高部)	スポーツ大会 (中高部)
6/20(火)		
6/21(水)		
6/22(木)		
6/23(金)		
6/24(土)		発表会「七夕納涼会」 (幼稚部) 集中学習終了

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。 発行人：松山和美  
 San Francisco Japanese School 22 Battery Street, #612, San Francisco, CA 94111  
 電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542 電子メール： 理事会・事務局 [office@sfjs.org](mailto:office@sfjs.org) 学校 [sfjs@sfjs.org](mailto:sfjs@sfjs.org)  
 ホームページ：<http://sfjs.org/>  
 理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。  
 無断複製・転載を禁ずる。© San Francisco Japanese School 2017 All Rights Reserved.